

川崎みなとアクアスロン・エキデン i n 東扇島

スイムオペレーションマニュアル

TD : 吉川成光

第 1 回川崎みなとアクアスロン・エキデン i n 東扇島の競技運営お引き受けいただきありがとうございます。
選手参加案内と併せて、必ず事前に内容をご確認下さいますようお願いいたします。

■ 集合場所/集合時間

- ✓ 大会前日 10月6日(土) 集合時間:13:00 集合場所:大会本部前
- ✓ 大会当日 10月7日(日) 集合時間:6:00 集合場所:大会本部前

※遅れる場合や急用で参加出来なくなった場合は必ず連絡をお願いします。

川崎市トライアスロン協会 理事長 (TD) : 吉川 080-1250-5845

川崎市トライアスロン協会 理事 (TL) : 松村 090-4202-2505

川崎市トライアスロン協会 理事(事務局) : 加藤 080-5512-5662

■ スイム競技 タイムスケジュール

駐車場オープン	7:15
選手受付	7:45~8:45
開会式	8:45-9:00

競技

カテゴリ	招集時間	スタート	制限時刻	スイムキャップ
小学生 4~6年 個人の部	9:05	9:15		白色
小学生 1~3年 個人の部	9:05	9:25		青色
中学生 個人の部	9:35	9:45		ピンク
一般 個人の部	9:55	10:05		白色
ひとりで駅伝の部	10:20	10:30		黄色
駅伝の部	10::20	10:31		青色
表彰式(第1回) 小・中学生 一般個人の部			10:35	
競技終了			12:30	
※表彰式(第2回)・閉会式 駅伝の部 ひとりで駅伝の部			13:00	

■ TO 一覧/担当エリア

名前	担当・役割	備考・備品
志賀宏行	スイムチーフ 岸辺の水中待機、試泳コントロール	トラメガ(1)、スタートホーン(1) ※ウェットスーツ着用
浅野拓哉	岸辺の水中待機、ボランティアへ輪ゴム回収 周回確認 ウェーブごとの整列、スタート位置への誘導	
志賀さおり	スイム受付→水上監視(IRB 乗船)	※要水着(ウェットスーツ推奨)
下方純代	スイム受付 アンクルバンド渡し、周回確認 ウェーブごとの整列、スタート位置への誘導 アンクルバンド管理、DNS・DNF とりまとめ	

■ 共通事項

コース設営

前日にコース設営転換作業を実施

会場設営図に従ってスイム担当 TO にて設営を行う

設営指揮) スイムチーフ 志賀宏行

スイムスタート会場近隣の砂浜に貝殻や浮遊ゴミがあるため、事前に竹箒等で清掃すること

キッズ及びジュニアのコースづくりは極力、牡蠣・貝類が少ないエリアを選択すること

業務担当

各 TO は主担当の業務を行う

各ポイントの近隣 TO の業務を把握し、緊急時等にサポートできるように準備しておくこと

スイムスキップは不可(DNS)とする

- 1) 計測はアンクルバンドでおこないます。個人の周回確認は自己責任で行うよう回答してください。
- 2) スイム DNS/DNF (リタイア、タイムオーバー) 選手からアンクルバンドを回収し、スタートリストにチェックし、理由とレースナンバーを HR へ報告する。スイム競技終了後、DNS、DNF の選手リストをとりまとめ、TD に報告する
- 3) JIU 競技規則及び、大会ローカルルールに従い競技する。
- 4) エキデンのリレーチーム(3名)の出場者が事情により、人数が不足(1名あるいは2名が出場不可)する場合、チームで出場者可能な選手による代走を認めます。この場合は受付時に事前申告が必要です。

■ 業務詳細

- ・水温計測/報告 7:00 計測、本部へ計測内容の報告を行う
 - ・アンクルバンド渡し カテゴリ別、レースナンバー順にアンクルバンドを並べる
選手がレースナンバーを告げたら、レースナンバーを復唱しながら選手にも確認を促しながら渡す
 - ・選手整列・誘導 ウェーブごとに選手を整列させ、スタート位置へ誘導する
 - ・DNS/DNF 管理 スイム DNS/DNF (リタイア、タイムオーバー) 選手からアンクルバンドを回収し、スタートリストにチェックし、理由とレースナンバーをパートチーフより HR へ報告する。
スイム競技終了後、DNS、DNF の選手リストをとりまとめ、TD に報告する
HR 中丸 : 090 - 4662 - 8457
 - ・競技説明 コース解説、スイムキャップ着用確認、アンクルバンド着用方法の説明、レースナンバーの確認、制限時刻
アンクルバンド/スイムキャップ着用確認
 - ・スタート管理 スタート時フライングチェック、(フライング発生時の判断、レースナンバーチェック対応) 各ウェーブのスタート後に本部へスタート時刻を報告
スターターは HR が実施する。
 - ・スイム審判 スイムショートカットのチェック、コースロープの取り扱いチェック
1 周回のチェック行う
- 各ウェーブ先頭選手のスイムアップ時に本部へ報告。
- ・コースロープの位置替えは一般個人の部、スイム終了後に実施する。
-
- ・ペナルティ
フライング : 確認の上で全カテゴリー10 秒プラス
コースショートカット : 確認の上で DSQ とする。

以上